

発信元：アイデアプラント

仙台市青葉区通町 2-5-28
アスク通町 3F (株)マグネットデザイン内
TEL:022-272-8020 FAX:022-272-8021

発信：平成22年8月9日

**[新商品] 子どもや留学生が楽しくアイデアを発想できる
カードゲームを宮城学院女子大学の教授らが開発・商品化**



アイデアプラントは宮城県産業技術総合センター、宮城学院女子大学の協力を得て、子供や日本語を学ぶ留学生でも、楽しくアイデア出しのすることができるカードゲーム「IDEA CARD (アイデアカード)」を開発し、8月16日より発売いたします。

従来、留学生が日本語を習得する際に、教室での学習では独自の考えを話し合うことは難しいという問題がありました。そこで宮城学院女子大学日本文学科の澤邊裕子准教授は、「留学生が考えを柔軟に表現するには創造思考をベースにした会話がよい」「同じ理由で子供向けにも応用でき、誰でも手軽に使えるものになりそうだ」と考え、同大学発達臨床学科の西浦和樹教授などの協力を得て、アイデアプラントの代表的なアイデア発想支援カードゲームである「ブレスター」の内容を大幅に単純化しました。その際、ひらがなを多く使い、外国人や子どもにもなじみやすい日本語表現に気を配ったカードゲームとして企画しました。

学術関係者に試作品を発表し、テストプレイをしてもらったところ、製品化を望む声が多く、この度製品化となりました。

会社概要

- 1.会社名：アイデアプラント
- 2.代表者：石井力重
- 3.設立：2009年4月1日
- 4.事業内容：
アイデア創出プロセスの研究
アイデア創出補助ツールの開発
アイデアワークショップ・講演

所在地、TEL、FAXは、本資料右上に記載してあります。

セットには、「アイデアを話すための手がかりとなるセリフ（例：それいいですね。だって○○だから）」が書かれたカードが40枚と、マニュアルが1枚入っており、価格は2,100円（税込）。

株式会社マグネットデザインが製造販売し、Amazon.co.jp やアイデアプラントオンラインショップにて販売します。プレイ時間は約15分、参加者人数は4～6名。

製品サイト <http://www.ideaplant.jp> オンラインショップ <http://braster.ocnk.net>

この件に関するお問い合わせ先

株式会社マグネットデザイン内 アイデアプラント事務局 までお願いいたします。

TEL：022-272-8020 Email：info@ideaplant.jp その他写真：<http://braster.jp/press/>

IDEA CARD

アイデアカード



アイデアカードは、ゲームをしながらブレインストーミング(問題解決)の方法を学ぶ、カードゲームです。

みんなで楽しく創造的な時間を体験してみましょう。

次のような目的で使うと効果的です

- 1) 楽しみながら、良いアイデアをみんなで出す
- 2) チームのコミュニケーションを良くする
- 3) ストレスを減らす

- プレイヤー数** 6人を推奨 (2~5人でも遊べます)
- 対象年齢** 8才以上を推奨
- 所要時間** 一回15分程度

A4サイズの説明書は、アイデアプラントのWebサイト <http://www.ideaplant.jp> よりダウンロードできます。



カードの種類と役割 (内容物一覧)

ほめ上手さん 40枚

- ① それいいですね。だあって、だから。 8枚
- ② それ、いろいろ使えそうですね。だあって、だから。 8枚
- ③ それ、うまくいきそうですね。だあって、だから。 8枚
- ④ それ、よさそうですね。だあって、だから。 8枚
- ⑤ それ、だれでもできそうですね。だあって、だから。 8枚

笑わせ上手さん 10枚

- ① 一番おもしろいアイデアを言います。 2枚
- ② とても楽しいアイデアを言います。 2枚
- ③ みんなが笑うアイデアを言います。 2枚
- ④ ちょっと変なアイデアを言います。 2枚
- ⑤ みんながびっくりするアイデアを言います。 2枚

たくさん言えるさん 10枚

- ① 2つアイデアを言います。1つは、、もう1つは、。 6枚
- ② 3つアイデアを言います。1つ目は、、2つ目は、、3つ目は、。 4枚

人のアイデア上手に使えるさん 10枚

- ① ○○さんのアイデアを少し大きくしてみます。 2枚
- ② ○○さんのアイデアを少し小さくしてみます。 2枚
- ③ ○○さんのアイデアを逆にしてみます。 2枚
- ④ ○○さんのアイデアを少し変えてみます。 4枚

チャンスカード 10枚

自由にアイデアが言えます。



遊び方

自分のカードをいち早く減らせれば、勝ちです

- ① 6人ずつのグループを作り、プレイヤー5名、書記1名を決めます。

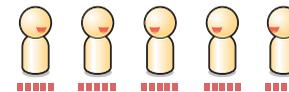


① 人数が少ない場合、書記はいなくても構いません。

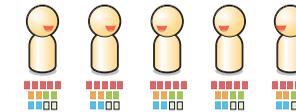
- ② 書記は、メモ用紙とペンを持ちます。いない場合はそれぞれが持ちます。



- ③ ほめ上手さんカードを1人5枚配ります。



- ④ それ以外のカードを1人2枚ずつ配ります。



④ 手持ちのカードは、13枚になっていますか？

- ⑤ テーマを決めます。

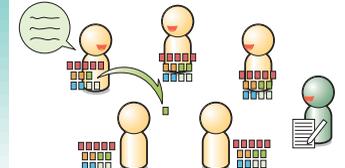
⑤ 初めの場合は、下記のテーマを使って練習しましょう。

- 1回目 おすすめ お金がすぐなくなってしまう。貯金するにはどうすればいいか？
- 2回目 おすすめ 友達をたくさん作るには、どうすればいいか？
- 3回目 からは？ 自由なテーマでどうぞ！
例:○○するには、どうすればいいか？

- ⑥ ジャンケンをして、勝った人から順番に時計回りでスタートします。

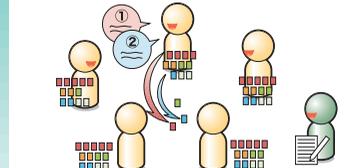


- ⑦ たくさん言えるさんカードを場に1枚出しながら、テーマに沿ったアイデアを言います。



⑦ 書記は、出たアイデアをメモします。

- ⑧ 時計回りに交代します。次のプレイヤーは、必ず ほめ上手さんカードを出して、前の人のアイデアをほめてから、好きなカードを出し、アイデアを言います。



⑧ 他のは、このときチャンスカードを使って割り込むことができます。割り込んだ場合でも、まずはほめ上手さんカードを使ってから、自由なアイデアを言います。言い終えた後は、その人の次から時計回りで進めます。

- ⑨ これを繰り返し、15分後に手元にカードが一番少ないプレイヤーが勝利です。

⑨ 書記は、ゲームを振り返り、特に良いと思ったアイデア3つを発表して終了です。

- 商品名 アイデアカード (IDEACARD)
- 開発者・研究協力者 西浦 和樹(宮城学院女子大学) 澤邊 裕子(宮城学院女子大学) 安井 朱美(南山大学外国人留学生別科)
- 開発協力・ゲームデザイン 宮城県産業技術総合センター

- 企画・制作 IDEA PLANT <http://www.ideaplant.jp/> アイデアプラント
- 製造販売・問い合わせ先 Magnet Design <http://www.mag-d.jp/> 株式会社マグネットデザイン アイデアプラント事務局 〒981-0915 宮城県仙台市青葉区通町2-5-28 アクス通町3F TEL: 022-272-8020 FAX: 022-272-8021 E-Mail: info@ideaplant.jp